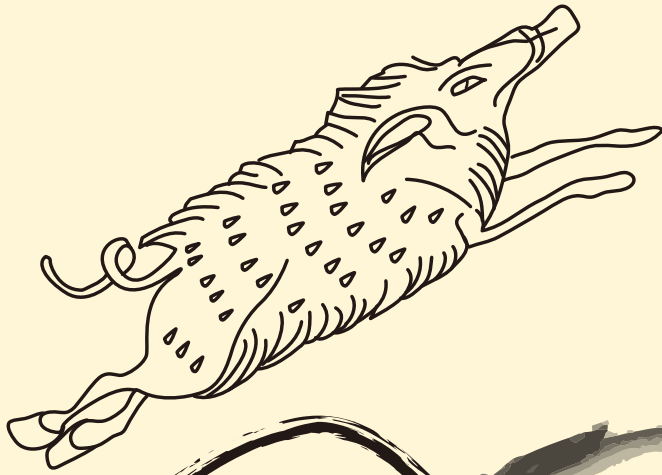


平成30年度 古代鏡展示館 冬季スポット展示

# 亥い 干支



千石コレクション(図録123)

平成31年

1月2日 **水** ~ 3月12日 **火**

- 観覧時間 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)  
フラワーセンター入園は16:00まで、退園は17:00まで
- 休館日 水曜日
- 観覧料 一般100円、高校生以下は無料  
※別途、フラワーセンター入園料(一般500円など)が必要



兵庫県立考古博物館 加西分館  
**古代鏡展示館**  
Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors

加西市豊倉町飯森1282-1 県立フラワーセンター内  
〔主催〕兵庫県立考古博物館 加西分館 〔後援〕兵庫県 兵庫県教育委員会

# 新年の古代鏡展示館は「亥」が駆け巡る！

「亥」



平成31年は亥年(いのししどし)です。干支が動物の姿として鏡背面の模様の一部になるのは隋・唐の時代(約1,400年前)から。それ以前の漢の時代(約2,000年前)には、鏡に干支が文字として登場し、図柄に方位を与えていました。今回の展示では、文字で干支が表された鏡(鍍金方格規矩四神鏡)を展示し、昔から続く人とイノシシの関わりも紹介します。



方格規矩四神鏡(新:約2,000年前)

開催中の企画展「唐王朝の彩り 宮廷の栄華をうつす金銀銅」では、干支を動物の姿で表した鏡(十二支紋鏡)やイノシシを描いた工芸品を展示中。併せてご覧下さい。



鏡に表されたイノシシたち

開催中の企画展のお知らせ

3月12日(火)まで

## 唐王朝の彩り 宮廷の栄華をうつす金銀銅

特別  
講演会

1月19日(土) 「唐鏡の変遷」 ※予約制  
13:30~15:00 講師:廣川 守氏(泉屋博古館副館長)

予約申込 12月1日(土)~  
会場:当館2階会議室 定員:30名  
料金:無料 対象:中学生以上

兵庫県立フラワーセンター 冬のイベント

12/1(土)~12/24(日)の  
土・日 ※17:00~20:00 花と光のクリスマス

1/2(水)~1/4(金) お正月特別開園  
2/2(土)~3/10(日) ひなまつりフェア

兵庫県立考古博物館 加西分館  
古代鏡展示館  
Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors

〒679-0106 兵庫県加西市豊倉町飯森1282-1  
(県立フラワーセンター内)

TEL 0790-47-2212